



研究部だより



梅雨に入り、あじさいの花と傘の花が色とりどりに街を彩っています。学校においては、年度初めの慌たらしさが少し落ち着く時期に入ってきたのではないのでしょうか。ほっと一息つきながら、この研究部だよりを読んで、今年度の研究部の取り組みに心を傾けてみましょう。



24年8月からの 研究部の取り組み

研究テーマ つなごう！学校事務 ～ みんな 一歩 ～

研究テーマ設定の理由

平成22年8月から語り合う活動を始め、3つめのサイクルへと入ります。昨年度までは、事務職員としての自分の経験や、先輩方の経験談・過去、課題や理想などについて語り合いを行ってきました。支部や全体会などでいろいろな人たちと語り合う中で、会員一人一人が「なりたい姿」を思い描くことができたことと思います。今年度はいよいよ一歩踏み出し、実践してみるステージへ突入します！今年度の研究部は、「つながり」に重点を置きながら、会員の皆様が一歩踏み出すサポートをしていきたいと考えています。

★「つなぐ」とは・・・

- ①理想と現状をつなぐ＝目標達成までのプランを描く、目標達成に向けた研修
- ②世代と世代をつなぐ（異世代間・同世代間）＝同僚性の強化
- ③先輩から後輩につなぐ＝ノウハウ（経験値）をつなぐ（継承）
- ④過去の研究とこれからをつなぐ＝原点への立ち返り、研究の連続性
- ⑤教育課程と学校事務をつなぐ＝「学校事務も教育活動と捉える」（H21 東海大会より）



研究の経過



研究部長の挨拶

語り合いの活動から、めざす学校事務・めざす学校事務職員像を描き、事務主任として「一人一人がつけたい力は何かをとらえることができる。」を終着点に活動を進めていきます。自分の未来に「今、何が必要なのか？」「将来のためには、どの時期にどんな力をつけておきたいのか。」を考えてみましょう。

わたしたち事務職員は子どもたちの健やかな成長を願い、子どもたちの笑顔を実現するために、子どもたちと一緒に「未来に向かって・ステップアップ」しましょう。





中部地区研究推進委員会より



H24新組織でスタート！！

組織のスリム化を図るため、「静岡県公立小中学校事務研究会」と「静岡県公立小中学校事務主幹会」が組織統合し、平成24年度より、新組織「静岡県公立小中学校事務職員会」になりました。

H24中部地区研究推進計画

研究テーマは昨年度に引き続き「子どもの豊かな育ちを実現する学校事務」です。

今年度は“「コスモスプラン」の実践”の第2期3年目に当たり、年度別重点は「キャリアデザインを考える」です。県事務職員会が提示している「段階的研修目標」や「自己研修計画」を参考にし、自己の「なりたい自分」になるために必要なことは何か、何をしたら近づけるかなどキャリアデザインについて考えてみましょう。



8月全体会概要

平成24年8月8日（水） 静岡市民文化会館 大会議室

- 1 会長挨拶
- 2 各種報告
 - ・教頭会合同代表者会報告
 - ・校長会合同代表者会報告
 - ・学校事務交流会「福島」で語り合う学校と防災 参加報告
- 3 研究部基調提案
- 4 分散会
(昼食・休憩)
- 5 講師紹介
- 6 講話 (事務職員の同僚性・若手の育成・グランドデザインについて)
講師 栃木県立小中学校事務職員協議会 会長 岡崎信二 氏
(質疑応答)
- 7 分散会 講話を受けて、事務職員会の将来について意見交換
- 8 講評

全体会分散会は、会員の皆様お一人おひとりが主役です。全員で会を盛り上げていきましょう！

**そうだ！
県大会へ行こう！！**

県大会（伊東大会）

日時 7/27（金）
9：30（受付開始）
会場 伊東市観光会館

改訂コスモスプランや全事研
についての報告、静岡県の地震
対策等の講話があります。
ぜひ参加しましょう！



研究部員紹介 1年間よろしくお願いします

研究部長	白石 聡子			
研究部員	石川 真依	内野 弘子	佐口 佐季	
	深井 冬子	高柳 和幸	杉山 環奈	
	片岡 朋巳	神谷 絵里子	望月 美由紀	
	牧野 早紀子	竹島 さつき		

県中部地区研究推進委員

水崎 哲敬	田久 美里
内野 弘子	佐口 佐季

